



雅楽 源氏物語～平安王朝文学 源氏物語より～

東京楽所 雅楽 源氏物語公演は、平安王朝文学の最高傑作「源氏物語」から全編に光彩を放つ「歌舞」の名曲をプログラムいたしました。

雅楽に携わるものにとって「源氏物語」は大変貴重な資料であります。

また、日本雅楽は世界的にも1988年、ユネスコ無形文化遺産保護条約に記載され、その歴史的文化財として「源氏物語」同様、世界に誇る音楽文化です。

ルネこだいら(小平市民文化会館)「雅楽 源氏物語」公演では、楽器紹介・演目解説を交えて、東京楽所による「管絃演奏と舞楽」をお届けいたします。

千年の平安王朝音楽文化をお楽しみください。

野原耕二(音楽プロデューサー)

とう きょう がく そ

東京楽所

代表:多 忠輝(宮内庁式部職楽部)



とう きょう がく そ
東京楽所

新春の雅楽



- 1978年、当時の宮内庁式部職楽部長多忠磨、同楽部員東儀兼彦、芝祐靖、2009年 井上道義指揮、オーケストラ アンサンブル金沢とウイーン、
- 国立劇場演出室長木戸敏郎各氏4名が発起人となり「東京楽所」を創設。 ブタペスト公演共演
- 有職としての儀式音楽だけではなく、広く音楽芸術としての雅楽演奏を目的 2011年 日独交流年ドイツ5公演ツアーなど世界的な活動を展開して
- として結成された。累代の楽人に併せて、民間の優秀な雅楽奏者も含め、 いる
- 古典から現代音楽まで幅広く展開する高い芸術性を有する雅楽団体で 2012年～ 東京オペラシティコンサートホールで「新春の雅楽」「七夕の雅
- ある。また、日本雅楽を継承する優れた楽師の育成の一端を担うことも東京 楽所の目的としている。現在、わが国最大規模であり、日本雅楽を未来へ 2017年 アジアで初めて開催された「第20回 国際音楽学会東京大会」
- 継承する演奏団体である。 オープニングコンサート雅楽公演
- 1978年以来、数多くの雅楽公演に参加、高い評価を得る。 その模様はクラシカ・ジャパンで初めて雅楽を取り上げ、2018年
- 「新春の雅楽」として放映
- 2018年 東京楽所 第11回雅楽定期公演からサントリーホールに会場
- を移し年1回開催(主催:株式会社AMATI)
- 2025年 EXPO2025 JAPAN DAY イベント～いのちの鼓動～
- 10数枚のCDを制作出版し、雅楽の普及にも努めている

1983年 外務省招請により文化使節としてヨーロッパ公演
1986年 エジプト・カイロ公演
1987年 米国において日本伝統使節団に参加
2005年 日・EU市民交流年事業ベルリン、ロンドン大学公演
2008年 日本／ブラジル交流年舞楽会五都市公演

2018年

西武バス・銀河鉄道バス 「小平駅南口」下車、徒歩3分
・西武新宿線「小平駅」南口から 徒歩3分
・(西武バス・武20) 武藏小金井駅～小平駅南口
・(西武バス・寺61) 国分寺駅北入口～小平駅南口
・(銀河鉄道バス) 国分寺駅北口～小平駅南口
小平市コミュニティバス・にじバス「ルネこだいら」下車

ルネこだいら
小平市民文化会館

〒187-0041 東京都小平市美園町1-8-5
TEL:042-345-5111 FAX:042-345-9951

ルネこだいらチケットカウンター 042-346-9000
電話予約 9:00～17:00 窓口販売 9:00～19:00
ルネこだいらインターネットチケットサービス
ルネこだいら 検索

[最寄りの交通機関]

■電車

・西武新宿線「小平駅」南口から 徒歩3分

■バス

西武バス・銀河鉄道バス 「小平駅南口」下車、徒歩3分
・(西武バス・武20) 武藏小金井駅～小平駅南口
・(西武バス・寺61) 国分寺駅北入口～小平駅南口
・(銀河鉄道バス) 国分寺駅北口～小平駅南口
小平市コミュニティバス・にじバス「ルネこだいら」下車



会場案内図

